



# ちば炎の仲間

発行  
 一般社団法人千葉県LPガス協会広報委員会  
 〒260-0024 千葉市中央区中央港1-13-1  
 TEL 043-246-1725  
 FAX 043-243-6781  
 E-mail: chibalpg@chibalpg.or.jp  
 http://www.chibalpg.or.jp  
 10月10日 LPガスの日  
 LPG車の日

## 一家で1組、バックLPを備蓄しましょう!

### FRP容器普及促進セミナーを開催

当協会需要開発委員会内に設置した構造改善ワーキンググループ委員会(池田愛一郎委員長)は、平成27年8月27日(木)14時から三井ガーデンホテル千葉においてFRP容器普及促進セミナーを開催しました。

セミナーは、池田委員長の開会宣言に続いて、横山会長からのあいさつ、秋本真利衆議院議員、田久保憲彦資源エネルギー庁資源・燃料部石油流通課企画官から来賓祝辞を頂き、セミナーに入りました。

#### 【横山会長あいさつ要旨】

従来の容器とは、構造や材質が全く異なることから、我々LPガス業界だけではなく、消費者や行政の方々と一緒に学び、FRP容器を用いて安全性を確保した上で災害に強いLPガスの普及促進事業に取り組むこととし、本日のセミナーを開催致しました。

なお、「LPガス販売指針説明会」を9月中に3回実施するので必ず聴講し、その趣旨を徹底して欲しい。

#### 【田久保企画官あいさつ要旨】

現在、LPガス業界で取り組んでいる料金の透明性が確保され料金の適正化・低廉化とFRP容器の普及が進めば、災害に強いだけでなく平時にも身近なエネルギーとして普及していくだろう。

#### 【秋本衆議院議員あいさつ要旨】

経済産業省の平成27年度予算概算要求でFRP容器に関して1億円の予算を要求し、FRP容器普及を支援する。また、エネファームも引き続き支援するので、それに応えて欲しい。

第1部は、FRP容器は火災時に爆発しないという特徴を確認するために、細川光一中国工業(株)取締役開発部長より、呉消防局立会の下実施され、

総務省に報告済みである火災暴露試験の状況を中心に説明を頂きました。

第2部は、FRP容器から調整器、ガスコード、燃焼器具までをカップリング対応にしたセットをバックLPと呼称し、安全を確保した上で、災害に強いLPガスを普及することを宣言した。また、普及に向けての問題点とその対応について当協会藤森和弘事務局長が説明した。

第3部は、FRP容器普及を前提に「新たなLPガスシステムの構築について」の内容を、元一般社団法人全国LPガス協会青年部長を務め、LPガ



【横山会長】



【秋本先生】



【田久保企画官】



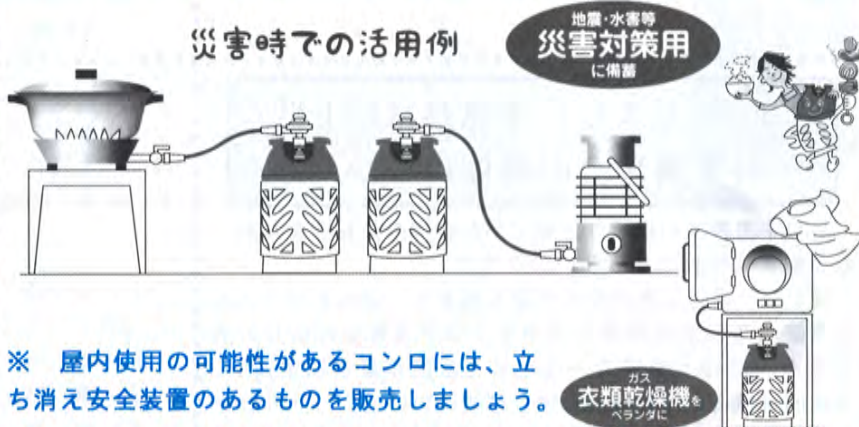
【中島氏】

業界で最もFRP容器に精通している中島元男(株)リルファナカジマ代表取締役が持論を力説しました。

### 普及に向けての問題点とその対応について

- LPガス業界の問題点と対応  
 現在、千葉県内にカップリング対応の充填機が一台もありません。  
 → 日団協の「カップリング弁用アタッチメント及びカップリング弁用充填ヘッドの取扱指針」を基に県産業保安課と打合せ中です。
- 緊急時の連絡・対応の問題点と対応  
 LP法は、消費者保護の観点からLPガス販売を規制しており、LPガス販売事業者は、消費者(使用者)がどこで何のために、誰が使うのかを確認し、使用する燃焼器がLPガス用か、調整器の性能は、と大別しても10事項を確認して販売する義務があります。特に、緊急時連絡・対応の場合が、問題点であります。 → 日団協等へ対応を依頼中です。  
 ※ バックLP商材が少ない。  
 → 特に、不完全燃焼装置付のコンロ等ですが、一般社団法人日本ガス石油機器工業会へ対応を依頼中です。

### 災害時での活用例



地震・水害等  
**災害対策用**  
 に備蓄

※ 屋内使用の可能性のあるコンロには、立ち消え安全装置のあるものを販売しましょう。

ガス  
 衣類乾燥機を  
 ヘルランダに

業界最新情報は全L協事務局通信から! アクセスは協会HPより!

# お知らせ CHIBAちば コーナー

防災危機管理部産業保安課 保安対策室

1 県では関係事業所の防災意識の高揚や一般消費者等への啓発等を目的とした高圧ガス保安活動促進週間関連行事を今後下記のとおり実施します。  
皆さまの御協力・御参加をよろしくお願いいたします。

## (1) 千葉県高圧ガス保安大会

- ① 日 時  
平成27年10月21日(水) 14時から
- ② 場 所  
三井ガーデンホテル千葉 3階「平安」  
千葉市中央区中央1-11-1  
(TEL 043-224-1131)
- ③ 主 催  
千葉県、一般社団法人千葉県LPガス協会、一般社団法人千葉県高圧ガス保安協会、一般社団法人千葉県冷凍設備保安協会、千葉県冷凍空調設備協会、千葉県高圧ガス流通保安協会
- ④ 表 彰  
千葉県知事表彰、一般社団法人千葉県LPガス協会会長表彰、一般社団法人千葉県高圧ガス保安協会会長表彰、一般社団法人千葉県冷凍設備保安協会会長表彰、千葉県冷凍空調設備協会会長表彰、千葉県高圧ガス流通保安協会会長表彰
- ⑤ 記念講演  
講師：齋藤 健司氏  
(株式会社アルファアビエーション 代表取締役専務)

## (2) 高圧ガス輸送車等防災訓練

- ① 目 的  
高圧ガス輸送車の移動中における事故を想定して訓練を実施することにより、地域住民への二次災害の発生及び拡大を防止する処置を習得し、警察及び消防機関並びに防災事業所の協力体制を確立するとともに、関係事業所の防災意識の高揚及び地域住民への啓発を図ることを目的とする。
- ② 日 時  
平成27年11月2日(月) 13時から

## LPガスCO中毒事故防止 対策講習会の開催について

CO中毒事故の撲滅は、我々がお客様の命を守るために取り組まなければならないことです。

国では、最近の事故発生状況を踏まえ、液化石油ガス販売事業者等保安対策指針の中でCO中毒事故の防止対策を重点的に行う対策の一つとして販売事業者に要請し、具体的目標として死傷者を伴う事故について2020年時点で死亡者ゼロ、負傷者25人未満を掲げています。

しかし、残念ながらこの運動開始前の2月に消費者ミスではありますが、B級事故が本県で発生し、7名が発症し

- ③ 場 所  
君津市民文化ホール 駐車場  
(君津市三直622番地)
- ④ 主 催  
千葉県、千葉県高圧ガス地域防災協議会
- ⑤ 参加機関  
千葉県、君津市、千葉県警察、君津市消防本部、千葉県高圧ガス地域防災協議会、一般社団法人千葉県LPガス協会、一般社団法人千葉県高圧ガス保安協会、一般社団法人千葉県冷凍設備保安協会、千葉県高圧ガス流通保安協会
- ⑥ 訓練項目
  - i アンモニアガス漏えい時の処置訓練
  - ii 空気呼吸器装着訓練
  - iii 高圧ガスの実験
    - ア モノシランガス燃焼実験
    - イ LPガス・カートリッジ缶等の破裂燃焼実験
    - ウ アセチレン逆火実験
  - iv 酸素・液化石油ガス輸送車防災訓練

## 2 平成27年度LPガス消費者保安月間の実施について

経済産業省はLPガスの需要が増加し始める10月を「LPガス消費者保安月間」とし、本省、各産業保安監督部等、各都道府県、高圧ガス保安協会及びLPガス関係団体が一体となって、LPガス販売事業者等に対する更なる注意喚起及び消費者等を対象にした各種保安啓発活動を集中的かつ重点的に実施することとしています。

### (1) 実施時期

平成27年10月 1日から  
平成27年10月31日まで

### (2) 実施重点項目

- ① 業務用消費者に対して、CO中毒防止、燃焼器具の適切な使用方法及び業務用換気警報器・CO警報器の設置促進に重点を置いた周知の徹底を図る。
- ② 一般消費者に対して、LPガス販売事業者等が行っている保安業務の内容及び消費機器の維持管理方法、CO中毒事故防止対策、ガスが漏えいした場合の適切な対処方法を周知する。
- ③ 高齢者及び一人暮らしの消費者に対してLPガス設備を安全に使用するための保安啓発を行う。

てしまいました。

つきましては、当該講習会を下記内容で開催致しますので、本旨をご理解いただき、参加希望の場合には、事前に協会へお申込みください。TEL 043-246-1725

記

1. 日 時：平成27年10月9日(金)  
10:00~12:00(受付 9:30~)
2. 場 所：千葉県ガス石油会館 5階会議場
3. 講 師：高圧ガス保安協会選定講師
4. 内 容：CO中毒事故防止について  
(「業務用厨房機器のメンテナンス」含む)
5. 受講料：無 料(定員140名) 以上

平成27年度  
**9月定例支部長会を開催**

平成27年度9月定例支部長会が、去る9月18日(金)13時30分より千葉県ガス石油会館において開催されました。

会議は、全議事が提案通り承認されました。

【議事内容】

- 議題1 千葉県高圧ガス保安大会協会長表彰者の推薦について (審議事項)
- 議題2 FRP容器普及促進事業について (報告事項)
- 議題3 ガス放出防止機器等の普及に係る 実態調査について (報告事項)
- 議題4 自主保安活動チェックシートの提出状況等について (報告事項)
- 議題5 平成26年度中の都市ガス液化石油ガス等による事故状況について (報告事項)
- 議題6 平成27年度のこれからの事業について (報告事項)

**「防災学習会」を開催!**

千葉県連合婦人会

LPガス業界では、全国地域婦人団体連絡協議会と連携し、各地域の婦人会・女性会などが実施している「防災学習会」に協力を行っています。この取り組みは、地域住民と行政の防災担当者・LPガス事業者が参加し、防災に関する取り組みや方針について相互に理解を深めることによって、地域の実践的な防災力向上や防災対策の改善を図ること等を目的に実施されています。

当協会では、千葉県連合婦人会の「防災学習会」に協力し、昨年に引き続き協会防災アドバイザーの荒尾博氏を講師にお願い致しました。

学習会は9月3日(木)に千葉みなと駅前の「ホテルポートプラザちば」において13時より開催し、第1部は参加者全員55名が7班のグループに分かれ、全国地域婦人団体連絡協議会作成の防災学習用冊子、「婦人会・女性会の視点で高めよう! 地域の防災力&災害時のライフラインとLPガスの活用を考える」を各自10分間読み、クロスロードゲームを行いました。

質問は

「我が家には3日分の保存食と水の準備があります。」



しかし、避難所では多くの家族が保存食や水を持って来ていません。

あなたは、その食糧を皆に分け与えますか?」です。

各班で、意見交換しグループの班長がまとめた結果を発表し、その後、第2部の講師である荒尾氏からコメントを頂きました。

発表では、「全員には分け与えられないけど、知り合いなら少しだけ…」、「自分が大事…」などご意見が出ましたが、荒尾氏からは、まずは「自助」真っ先に自分が生き延びることが大事! そのためには「てんでんこ」に逃げる。その意味は、「津波の時、各自てんでんばらばらに逃げなさい」、「まごまごしていると村が全滅してしまうからとにかく誰も助けなくて良いから自分だけ一目散に逃げ延びよ」です。

まずは助かった同士での「互助」があって、やがて人が集まり、「共助」になると説明がありました。

第2部は荒尾氏による、「南関東直下地震に備えて」の演題で、災害に強い住まいや暮らし等の内容で行われました。東日本大震災とその影響や首都圏の地震の可能性などの説明があり、次に減災・防災について「住まいの安全・身の安全はまずは「自助」から始まりますので、日常生活から防災の目でいろいろ見ておくことも大切と話されました。

また、当日は日本LPガス団体協議会の佐藤事務局次長、(一社)全国LPガス協会の結城事業推進部需要開発担当部長も聴講され、今後の防災への取り組みについて情報交換をすることといたしました。

なお、会場では、現在当協会が普及促進をしている新しい容器である「FRP容器」、災害時に二次災害を防止するための「ガス放出防止機器等」の立体パネルの展示説明を行い、FRP容器に対してのご意見等いただきました。

また、当日は日本LPガス団体協議会の佐藤事務局次長、(一社)全国LPガス協会の結城事業推進部需要開発担当部長も聴講され、今後の防災への取り組みについて情報交換をすることといたしました。

また、当日は日本LPガス団体協議会の佐藤事務局次長、(一社)全国LPガス協会の結城事業推進部需要開発担当部長も聴講され、今後の防災への取り組みについて情報交換をすることといたしました。

**九都県市防災訓練実施**

8月29日(土)、佐倉市城内町「佐倉城址公園自由広場ほか」において約89機関が参加し、第36回九都県市合同防災訓練(千葉県会場)が実施された。「震源が佐倉市直下、マグニチュード7.0の地震が発生し、佐倉市・成田市・四街道市・酒々井町・印西市・栄町が震度6強、佐倉市内では約9,300棟の家屋が倒壊した」との被害想定により、県警・



【森田知事と伊藤県議】

自衛隊・消防等の各機関が連携し、家屋の倒壊等危険度が高い木造住宅密集地を想定した救出救助訓練やライフライン応急復旧訓練などが行われました。

各種訓練のほか、佐倉中学校では防災フェアが開催され、当協会印旛支部が参加し、佐倉地区会員の皆様为中心となり300kg 災害対応型LPガスバルクの展示と映像での紹介やLPガス発電機を展示し、消費者の方々にLPガスの安全性や、災害に強いLPガスをアピールしました。

また、「FRP容器」の展示とアンケートも実施し、消費者の方々は新しい容器のデザイン性や軽さなどに驚かれ、興味を持たれていました。

森田県知事が当協会顧問の伊藤県議会議員と共に協会のブースを訪れ、災害対応型LPガスバルク、LPガス発

電機やFRP容器、また、ガス放出防止型高圧ホースについての説明をお聞き頂き、知事から「LPガスは災害時には、強いからね。」との言葉を頂きました。

今回の防災フェアは、例年の展示に加え、印旛支部からの発案により災害対応型LPガスバルクの展示が加わったこともあり、多くの消費者の方々が協会のブースに立ち寄っていただくことができ、有意義な出展となりました。

協会で作成した災害用ベストも非常に目立って良かったです!!

印旛支部の皆様には大変御尽力いただき、ありがとうございました。



非常に目立って良かったです!!

印旛支部の皆様には大変御尽力いただき、ありがとうございました。

### 支部便り：木更津支部 源流紀行

(株)池田商店 池田愛一郎氏

溪流釣りを目指す人にとって大イワナを釣り上げることは大きな夢である。

湖からの遡上型の大イワナとは違う、居着きの胴回りが丸く、腹の色が濃い野性的な大イワナである。

毎年大イワナを狙って秋の源流を目指し、山を登り、岩をヘツリ、自分の足でしか行けないポイントへ釣り上げる為に行く。それだけに、目的地

へ到着してサオを出すまでと、エサを流した瞬間の喜びはなんとも言えない。

当然釣り上げた時には、格別な思い出が残ります。

一般的な溪流釣りとは違う別世界的領域にあるのが源流釣りだと思えます。

源流釣りの魅力は、自然の中にどっぷり浸かることで自然本来の法則に自分

が縛られていることを感じ、自然のパワーや恵みの尊さも感じることが出来ること。



ちなみに、いつも地図を見ながら安易に入渓出来そうな源流部を捜していますが、行ってみると、実際は下から

釣り上がった方が楽だったなんてことはよくあります。車止めのゲートから

林道を登り分岐点からは地図上では道であるが、実際は踏み跡が有るかない

かの道、やぶこぎ有り、崩落も何力所葉が風に揺れる音。

も有り、沢に着くまで3時間30分、沢森の中にはいろんな音が有る。そんな時を過ごせるのも楽しみのひとつ

です。虫、毛ばりをためすが、相手が悪い。今回は、おちびばかりで消化不良と、

明日も雨模様なので日帰りとしたので、帰りのリュックの重いこと。

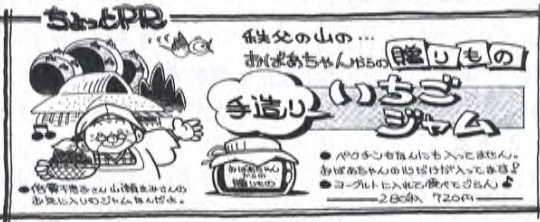
雨の中4時間30分もかかり、車にたどり着きましたが、何かすつきりしないまま温泉に入り、次なる釣り場へ移動する、あきれた釣り師です。

浮き世から隔絶され、楽しい時間を過ごさせてくれた小さいながらも美しい沢と森にありがとうございます。

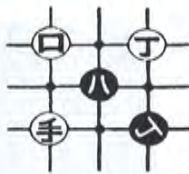
“いつかは夢の大イワナにこの手で触れてみたい”



### この本が...より NO-239 ふるさとが...すき!



【ある販売店のミニコミ誌から】  
少子高齢化社会へ向けて、今まで以上にお客様との接点強化に努めましょう!



夏の風物詩と言えば、夜空に花開く花火。毎年全国各地で行われています。大きな花火大会。小さな花火大会。夫々に観客

を喜ばしています。始まりは、徳川八代将軍吉宗の時代と言われます。当時、疫病にて多数の人々が亡くなり、亡くなった人々を悔やむために花火を打ち上げたと言われます。現在は、楽しむために各地にて行われています。会員の方達も楽しまれたと思います。

また、この季節は涼しさを求め、海に、山に、沢山の人で賑わったことでしょう。特に、富士山には、麓から山頂まで行列が出来ている様子がテレビ

放映されていました。テレビを見て、私も20年前に富士山を登頂した時を思い出しました。夕方の4時に歩き出して八合目の山小屋にて仮眠を取り、山頂に向かったときの記憶が蘇りました。再度挑戦をしたいと思いますが、膝に欠陥を持つ身としては...

同じくテレビを見ていたら、北海道マラソンを放送していました。途中からの観戦でしたが、北海道大学のキャンパス内を選手が走ってクラーク博士の胸像前を通過していきました。アナウンサーも「青年よ大志を抱け」と、クラーク博士の言葉を発しての放映を見ていて先輩から言われた話を思い出しました。「青年よ大志を抱け」の言葉に続く言葉、北海道大学を卒業した方達を除く人は、知るべくこ

ともない言葉、「金欲・地位・名誉にこだわらず」である。ことをなすに当たり重要なことは、無欲にて物事に挑戦することにあるのだと知らされた。

もう一つ知り得た言葉がある。日本人なら、誰でも知っていると思う言葉。聖徳太子が発布したとされる17条の憲法の第1条である。「和をもって尊しとなし」に続く言葉を知っていますか?

A:「さからうことなきを、むねとせよ」

どこかの国の安保法改正案に取り組んでいる指導者も、此に習っているように思えます。

雑多雑駁にて 齋藤 豊久

空家の充てん容器は必ず撤去しましょう!